

2014センターテスト (B・本試験) 解説

△は特に易しい、▼はちょっと難しいと思う小問。あくまで個人的感想です。

第1問 例年通りテーマ史の会話(「史絵」「康史」ねえ)で、古文書。もともと、4枚の写真はいつも以上に設問に関連がなかったけど(笑)

△問1 b 内務省を作ったのは大久保、古代にはない。

c 青森県は地図的には陸奥国に入るが支配は届いていない。何より沖縄県はあり得ない。

問2 ① 直義と師直の対立が事の発端。 ② 鎌倉公方は尊氏の子の基氏から。

③ 管領は三管領(細川・斯波・畠山)しか、なれない。

問3 Iは江戸、IIは鎌倉、IIIは室町だから、II→III→I。

問4 X 閑谷学校は藩学でなく郷学だから庶民も入学できた。

Y 懐徳堂は大坂の町人による設立。

問5 ③ 鈴木貫太郎内閣は終戦内閣。大政翼賛会は近衛文麿が戦時体制として組織した。

②の「未婚」に自信がないかもしれないが△にしておけば、③が明らかに×だから。

問6 出ましたグラフ。グラフ問題は正確な年代暗記が必要。①は朝鮮戦争(1950)、②は大阪万博(1970)、③は三池争議(1959~60)、④は大日本産業報国会(1940)で、③・④はちょっと細かいが、②が明らかに○なので大丈夫だろう。出題者もそのつもりだと思う。

第2問 政治史中心の古代史問題。基本的な史料(今年は魏志倭人伝)を出すのは定着したか?

問1 原始古代の地図問題は2001年以来、縄文の出題も珍しい。ひと通り見ておかないと、ね、おおざっぱな地図なので易しいはず。三内丸山は予想問題にあったぜ(笑)

△問2 史料を読めば分かる。読まなくても…。特に③卑弥呼が海を渡って…って、ないわ～(笑)。

▼問3 やや細かい時代順問題。III(馬子)→I(入鹿)は良いとして、II(大伴金村の失脚)が馬子より前の時代と知っていたかどうか。

問4 アは問題ないとして、イは、もちろん出挙は稲を春に貸し付ける、という知識で正解できるが、「春」なんだから(収穫に感謝する)新嘗祭はない。勤労感謝の日ですって!

問5 どっちも正文。「六道」とか「中山道」にはしなかったね。

問6 b 庸は中央への税。地方は雑徭。間違いの作り方まで凡庸、なんちゃって。

c 在庁官人は地方豪族層。→遙任。そもそも「在庁」なんだから。「庁」は国庁。

第3問 文化を中心にした中世問題。写真はここで出た。

問1 ① 白河→後白河。去年の大河を見ていれば…。

② 後鳥羽の実朝の扱いは協力関係と言えなくもないが、最後が承久の乱だから×でしょう。

③ 太平記→平家物語 ④後白河が(平家を追い出した)義仲を疎んじたことから。

問2 重源は良いとして、陳和卿はやや細かいが、定朝が明らかに×(平安中期の仏師)。

△問3 Iが宋、IIが元、IIIが明とある。それだけで解けてしまう。簡単すぎて悪問。

問4 題目は日蓮宗。石山本願寺→大坂城で古代の難波宮だが、そもそも安土の古代?(笑)

問5 ③ 五山は臨済宗。道元は曹洞宗で、むしろ林下。

▼問6 X 受験生には惣村の連合組織かどうかは判断できないだろう。消去法も使えない。

Y 後半、「返済する」のでは「徳政」にならない。

第4問 経済・文化中心の近世の問題。

△問1 今年もやはり近世には初見史料が出た。 もっとも、注に天草四郎とあるわ、史料の中に「絵像を踏ます」とあるわ、落ち着けば簡単。

- 問2 ① 鯨は北海道、鰯は九十九里浜。 ③ 刈敷や草木灰をなぜ金で買う（金肥）？
④ 灘は酒。阿波は藍、紅花は出羽など。

問3 Iは宣教師云々で南蛮文化、IIは浮世草子だから元禄文化、IIIは浮世絵版画だから化政文化。

問4 X 倭館は中世・近世の朝鮮。 Y 上方の酒を江戸へ輸送するのは樽廻船や菱垣廻船。

問5 シドッチは文化史の学習をしていれば平易なはず。工藤平助は政治史で学んだはず。

問6 原始と同じ地図の使い回し（笑）。Xの箱館は良いとして、モリソン号が浦賀と薩摩で砲撃されたという知識は細かいが、d（長崎）は選ばないのでは…。

第5問 近代のテーマ史の問題。去年は特許で今年は租税。これもシリーズ化するのか？

問1 ア 地租改正なんだから素直に地券。イ 明治14年なら江藤はとつくに死んでる。

問2 X 伊藤は時の首相。そもそも伊藤に外相経験あったけ？

Y 日清戦争とほぼ同時ということ覚えていれば…下関条約の全権だし…。

問3 b・d 江戸時代に戻しちゃダメ。

問4 グラフでなくて統計表だが、やはり年代暗記が必須。日露戦争は1904～05年、関税自主権回復は1911年。あとは表を読むだけ。XYともに誤りと分かる。

第6問 近現代の人物シリーズが復活、なかのどうか微妙だけど、それはどうでもいい。手塚の漫画についても、別にあってもなくても関係ない、ただの挿絵だ。

問1 Xは大衆文化、Yは昭和恐慌。

▼問2 普通選挙を実施したのは田中義一内閣だが、bはそもそも警察予備隊→特高警察。dは20歳→25歳でちょっと細かいが、cが○の方が簡単…だと思ふ…難しい？

- 問3 ① 金融恐慌はモラトリアムで沈静化した。
③ 取り付け騒ぎのきっかけは首相ではなく蔵相（片岡直温）の失言。
④ 金解禁は世界恐慌を呼ぶことで景気を悪化させた。

△問4 戦況が日本不利に転じたのがミッドウェイ海戦だと覚えていれば、II→I→IIIは平易。

問5 ③ 日本労働組合総評議会は労働組合の全国組織。

△問6 天皇が憲法草案を発表したり、軍隊がレッド＝共産主義者とか、笑える。

問7 絶対に出る高度成長問題。 ④自動車・クーラーは新三種の神器（3C）。クーラーはともかく自動車は高級過ぎるって。 三種の神器は、洗濯機・冷蔵庫・白黒テレビ。

▼問8 ① 日本学術会議は1949年に設立されている。 ② 予算を削減していない。

④ 他の公害病でも勝訴している。 ちょっと難しいが、③が明らかに○だから…。

【全体として】

- (1) 大問の割り振り、小問の配点など、ほとんど去年通り。というか例年通り。
- (2) 地図が原始でも出た。これは久しぶり。
- (3) 図版問題は少なめ。しかも判定不要の「挿絵」ばかり。
- (4) 史料問題は、古代史に定番の史料、近世史に初見史料で、これも最近数年間のパターンどおり。
- (5) 人物シリーズは一応復活した。
- (6) 解答番号で今年も3連続があった（大問をまたいでいるが）。
- (7) 原始・戦後は増えた。戦後が11点も出ている。
- (8) 難易度だが、一昨年は $\Delta 4 \blacktriangledown 6$ で65点と予想したら68点もあった。去年は $\Delta 4 \blacktriangledown 4$ で例年なみの65点と見たら62点だった。今年は $\Delta 6 \blacktriangledown 4$ で、去年と同じ62点にする！（笑）

戦後史が多いこと、意外なところで正誤判定をさせている（サービス問題のつもりだろう）ことを、意表を突かれて難化と見るか易化と見るかで判断が分かれるのかもしれない。縄文も出たし、史料も多かったから、変なヤマを張っていると逆効果だったかな。

今年は「悪問」が1つもなかった、と思う。ただ、写真が全部挿絵だったり、近代史で細かい年号を要求したりと、ちょっと気にはなった。